

横大路運動公園の再整備・防災機能強化に係る地質等調査及び設計条件整理業務について、公募型プロポーザル方式により業務受託候補者の選定を行いますので、次のとおり公募します。

平成29年9月14日

京都市長 門川 大作

1 委託件名

横大路運動公園の再整備・防災機能強化に係る地質等調査及び設計条件整理業務

2 履行場所（対象）

京都市横大路運動公園

京都市伏見区横大路下ノ坪他

3 業務内容

別紙「横大路運動公園の再整備・防災機能強化に係る地質等調査及び設計条件整理業務委託仕様書（案）」（以下「仕様書（案）」という。）のとおり

4 履行期間

契約の日から平成30年3月31日まで

5 委託金額の上限額

22,000千円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）

6 支払条件

成果品検収後、受託者の請求により委託料を支払います。前払金及び部分払いはありません。

7 プロポーザルの手続

(1) 8の参加資格に関する各事項について、9の参加申請書等に基づき内容を確認し、資格を有すると認められた者を本件の参加有資格者とします。

(2) 上記(1)の確認結果及び参考図書閲覧承認書は、12のとおり通知します。

(3) 15(2)の期日までに提出された提案書等について評価を行い、評価点が50点以上（満点の1/2以上）を獲得した者の中から、最も評価が高い者を受託候補者とします。

（本プロポーザルは1者のみの応募でも成立することとしますが、その場合でも評価点が5

0点以上となることを条件とします。)

8 参加資格に関する事項

本件に参加しようとする者は、9に記載する参加申請に必要な書類（以下「参加申請書等」という。）を提出する日において、次の資格要件をすべて満たしている者とします。

- (1) 平成29年度京都市競争入札参加有資格者名簿（測量・設計等）に登録があること。
- (2) 近畿地区（京都府、大阪府、滋賀県、奈良県、兵庫県、和歌山県及び福井県）に本店、支店又は営業所を有すること。
- (3) 一級建築士事務所の登録を有し、かつ、建設コンサルタント登録規定の「廃棄物部門」、「土質及び基礎部門」、「地質部門」のいずれかに登録があること。
- (4) 京都市競争入札等取扱要綱（以下「要綱」という。）第29条第1項の規定に基づく競争入札参加停止処分を受けていないこと。
- (5) 元請として、次のア～ウの全ての要件を満たす委託業務を1件以上、履行した実績があること。

ア 業務内容として、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定により、廃棄物が地下にある土地であって、土地の掘削等が行われることにより生活環境の保全上の支障が生ずるおそれがあるものとして指定された区域の廃棄物層等の調査に係る業務を履行した実績を有すること。

イ 国又は地方公共団体が発注したものであること。

ウ 平成19年度以降に元請として受注し履行済みであること。

- (6) 管理技術者として、次のア及びイの全ての要件を満たす者を配置し得ること。

ア 自社において、引き続き3箇月以上の雇用関係があること。

イ 技術士法施行規則に規定する技術部門のうち、「建設部門」の選択科目において「土質及び基礎」の資格及び土壌汚染対策法に規定する「土壌汚染調査技術管理者」の資格を有すること。

- (7) 担当技術者として、次のア～ウの技術者をそれぞれ配置し得ること。ただし、複数の資格を有する場合は、一人の者が複数の担当技術者を兼務することを可とします。

ア 担当技術者（A）として、次の(ア)及び(イ)の全ての要件を満たす者

(ア) 自社において、引き続き3箇月以上の雇用関係があること。

(イ) 技術士法施行規則に規定する技術部門のうち、「建設部門」の選択科目において「土質及び基礎」の資格及び土壌汚染対策法に規定する「土壌汚染調査技術管理者」の資格を有すること。

イ 担当技術者（B1）として、次の(ア)及び(イ)の全ての要件を満たす者

- (ア) 自社において、引き続き3箇月以上の雇用関係があること。
- (イ) 技術士法施工規則に規定する技術部門のうち、「建設部門」の選択科目における「都市及び地方計画」の技術士資格を有すること。

ウ 担当技術者（B2）として、次の(ア)及び(イ)の全ての要件を満たす者

- (ア) 自社において、引き続き3箇月以上の雇用関係があること。
- (イ) 一級建築士の資格を有すること。

9 参加申請書等

本件に参加しようとする者は、次の書類を提出し、参加資格の確認を受けること。

なお、指定する期間内に必要な書類を提出しない者及び参加資格がないと認められた者は、本件に参加することができません。

また、必要書類の作成に係る費用は申請者の負担とし、提出された書類は返却しません。なお、提出書類は本プロポーザル以外の目的では使用しません。

(1) 参加申請書（第1号様式）

(2) 業務実績調書（第2号様式）

8(5)の業務実績を記載し、その内容が確認できる契約書及び仕様書の写しを添付してください（内容確認に必要な箇所のみで可）。

(3) 技術者配置予定調書（第3号様式）

8(6)及び(7)の技術者を記載し、その者の資格証の写しを添付してください。また、常勤の自社社員であり、参加資格申請日において引き続き3箇月以上の雇用関係にあることが確認できる書類（会社名が表示されている健康保険証等）の写しを添付してください。

10 参加申請書等の交付方法・期間

参加申請書等の様式については、次の(1)(2)のいずれかで入手し、11に定める期限までに提出してください。

(1) 電子データによる交付（インターネットウェブページからのダウンロード）

ア ダウンロード可能期間

お知らせの日から平成29年9月27日（水）まで。（期限日以降も公開される場合があります。）

イ ウェブページのURL

京都市文化市民局市民スポーツ振興室ウェブページ内の「公募型プロポーザル」から本件を選択してください。

URL <http://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000224521.html>

(2) 書面による交付

ア 交付場所

〒604-8091

京都市中京区寺町通御池下る下本能寺前町500番地1 中信御池ビル8階
京都市文化市民局市民スポーツ振興室（担当 松田・山村・里中）

（TEL 075-366-0168, FAX 075-213-3303）

イ 交付期間

お知らせの日から平成29年9月27日（水）まで。ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日（「以下「土日・祝日」という。」）を除きます。

交付を行う時間は、各日午前9時から午後5時まで（正午から午後1時までを除く）

なお、最終日の平成29年9月27日（水）は、午前9時から正午までとします。

11 参加申請書等の受付期間・提出方法

(1) 参加申請書の受付期間

お知らせの日から平成29年9月27日（水）まで。ただし、土日・祝日を除き、各日午前9時から午後5時まで（正午から午後1時までを除く）

(2) 提出場所

10(2)アに同じ

(3) 提出方法

提出場所への持参又は郵送（ただし、郵送の場合は電話で必ず到達確認を行ってください。）

12 参加資格の確認結果通知等の通知日

通知予定日 平成29年9月29日（金）

本件の参加資格確認通知をFAXにより通知いたします。併せて参加有資格者に対しては、参考図書閲覧承認書を送付します。

13 参考図書の閲覧期間

本件の参加有資格者は、本件プロポーザルに係る参考図書を閲覧することができます。

(1) 閲覧期間

参加資格確認結果通知を受け取った日から平成29年10月18日（水）まで。ただし、土日・祝日を除き、各日午前9時から午後5時まで（正午から午後1時までを除く）

(2) 閲覧の申請

閲覧を希望する場合は、事前に 10(2)アの担当者へ連絡のうえ申込みを行ってください。
事前申し込みのない閲覧は御断りする場合がありますので御了承願います。

14 提案書等に対する質問の受付期間、提出方法及び提出先並びにその回答方法

本件の参加有資格者において、本プロポーザルに対する質問がある場合は、次の各号のとおり質問書を受け付けます。

(1) 質問の受付期間及び提出方法

ア 受付期間

資格確認結果通知の日から平成29年10月10日（火）まで。ただし、土日・祝日を除き、各日午前9時から午後5時まで（正午から午後1時までを除く）

イ 提出方法

用紙サイズA4の書面（様式自由）に企業名、担当者名、連絡先、質問事項等を記載し、FAX又は持参のうえ提出してください。また、FAX送信の後は必ず電話で着信確認を行ってください。

電話による質問及び受付期間を過ぎた質問は、受け付けませんので御了承願います。

(2) 質問の提出場所

10(2)アに同じ

(3) 回答方法

質問に対する回答は、質問者を特定できる情報を削除のうえ、平成29年10月12日（木）までに、本件の参加有資格者全てに対しFAXで行います。

15 企画提案に係る提出書類等

(1) 提出書類

企画提案に係る提出書類は次のとおりです。別紙「横大路運動公園の再整備・防災機能強化に係る地質等調査及び設計条件整理業務 受託候補者評価シート（以下「評価シート」という。）」も参照の上、作成してください。

ア 提案書（第4号様式）

イ 配置技術者調書（第5号様式①～③）

管理技術者及び各担当技術者について、参加申請時に記載した者と同じ者を記載してください（氏名、社名・所属・役職、所有資格、経歴・職歴、平成19年度以降の類似業務実績）。類似業務実績については、「評価シート」に記載する条件を満たす業務に従事した実績がある場合はその内容を記載し、それを証明し得る契約書、仕様書、技術者

配置調書等の写しを添付してください。（内容が確認できる箇所のみで可）

なお、管理技術者及び各担当技術者は本業務を実質的に担当するものとし、本業務完了まで特別な事情がない限り変更することができません。

ウ 業務従事者配置調書（第6号様式）

管理技術者及び担当技術者以外に本業務に従事する者がいる場合、記載してください。

エ 企画提案調書①～②（様式自由）

①「整備実施計画に基づいた地質等状況調査」にあたっての基本的な考え方・取組方針

②「設計条件の整理」や業務全体のとりまとめ・スケジュール

上記①～②について、それぞれ提案事項を記載してください。適宜、図表・写真等を用いること。詳しくは「評価シート」も参照のこと。

・用紙サイズはA4又はA3とし、枚数は各項目×それぞれ3～4枚程度まで。

オ 見積書（第7号様式）、経費内訳書（様式自由）

本業務の受託見積金額（消費税及び地方消費税を含む。）を記入してください。

なお、見積書と合わせ、各経費内訳が分かるような内訳書（様式自由）も提出してください。

(2) 提出受付期間

資格確認結果通知の日から平成29年10月18日（水）まで。ただし、土日・祝日を除き、各日午前9時から午後5時まで（正午から午後1時までを除く）

(3) 提出場所

上記10(2)アに同じ

(4) 提出方法

提出場所への持参又は郵送（ただし、郵送の場合は上記期間内に必着とし、必ず電話等で到達確認を行ってください。）

16 受託候補者の評価・選定方法等

(1) 選定方法

提出された提案書類を元に、選定委員会において評価し、各委員の評価点の平均点を最終評価点とし、最終評価点が50点以上（満点の1/2以上）を獲得した者の中から、最も評価が高い者を受託候補者として選定します。（本プロポーザルは1者のみの応募でも成立することとしますが、その場合でも最終評価点が50点以上となることを条件とします。）

(2) 評価方法

提案書類の記載内容について、「評価シート」に基づき評価を行います。

なお、提案書類の記載内容について、疑義等がある時には説明を求める場合があります。

(3) ヒアリングの実施

必要に応じ、提案書類等の内容に関するヒアリング（以下「ヒアリング」という。）を実施することがあります。ヒアリングを実施する場合は、別途通知します。

(4) 選定結果の通知

選定結果について、平成29年10月下旬頃に書面で通知するとともに、選定結果の概要（審査結果、契約候補事業者名等）を本市ホームページ等で公表します。

17 参加申請者に係る失格基準等

本件の参加者申請者が、参加申請書等を提出した日から選定結果を通知する日までの間に、次の各号のいずれかに該当することとなった場合は、その者を失格とします。

- (1) 8の参加資格のうち、いずれかを喪失した場合
- (2) 要綱第29条第1項の規定により定めた競争入札参加停止措置を受けた場合
- (3) 提出書類の内容に虚偽があると認められる場合
- (4) 見積金額が、委託金額の上限額を超えた場合
- (5) 16(3)に記載するヒアリングに特別な理由なく応じなかった場合
- (6) 受託候補者選定に影響を与える不誠実な行為があった場合
- (7) その他市長が特に参加資格を有することが不相当であると認めた場合

18 その他

- (1) 提出書類の作成及び提出に係る費用は、参加申請者の負担とし、提出された書類は返却しません。なお、提出書類については、本プロポーザル以外の目的で使用しないものとします。
- (2) 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、明らかな誤字脱字等により本市の承諾を得た場合のほかは認めません。
- (3) 提出期限以降、本市の判断により補足資料の提出を求めることがあります。
- (4) 本プロポーザルは参加有資格者名及び件数の公表は行いません。
- (5) 本件の参加に際して現地見学を行う場合は、事前に文化市民局市民スポーツ振興室（担当 松田・山村・里中）へ連絡を取ってください。（横大路運動公園の利用状況によって、日程調を要する場合があります。）
- (6) 提出書類に虚偽の記載があることが判明した場合は、提出書類を無効にするとともに、本市が今後実施するプロポーザル及び要綱に規定される競争入札への参加を停止する場合があります。また、契約締結後に発覚した場合は、契約を解除し、違約金を請求する場合があります。

- (7) 管理技術者及び各担当技術者が契約締結後に担当者として当該業務に従事できず、かつ、同等の有資格者の配置ができない場合（ただし、止むを得ない事情があると認められた場合を除く。）、契約を解除し、違約金を請求する場合があります。
- (8) 書類の作成に用いる言語は日本語、通貨は日本円、単位は日本の標準時及び計量法（平成4年法律第51号）によるものとします。
- (9) 「横大路運動公園の再整備・防災機能強化に係る地質等調査及び設計条件整理業務委託仕様書（案）」に従い、本市行財政局財政部契約課が作成する業務委託契約書により、受託候補者に選定された者と業務委託契約を締結します。
- なお、当該業務委託仕様書（案）は、契約段階において本市と受託候補者と協議のうえ若干の修正を行う場合があります。
- (10) 選定結果を通知した日から契約を締結する日までの間に、受託候補者が17に記載する失格基準に該当することが判明した場合は、その者と契約をしない場合があります。
- (11) 参加申請書の提出日以降に、本プロポーザルを途中辞退することとなった場合は、書面により届け出てください。

（文化市民局市民スポーツ振興室）